

教 科		種 目	意見書	発行者
国語		国語		東京書籍

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱 （「知識・技能」の習得、 「思考力・判断力・表現 力等」の育成、「学びに向 かう力・人間性等」の涵 養）をバランスよく育成	○国語の学習で身につける力を、各教材の「言葉の力」に明示している。また、 各領域における教材の種類が豊かであり、資質・能力の3つの柱をバランスよ く育めるように、工夫された構成になっている。 ○一貫して「言葉の力」がキーワードとなっており、「広がる言葉」という項目を 位置づけ、生徒が言葉の意味や使い方に注目して学習ができるように、工夫が なされている。
	(2) 各教科等及び各学 年相互間の関連及び系 統性、発展性	○「書くこと」領域の言語活動は、学年の指導事項に合わせて、力が効果的に身 につくものが設定されている。 ○生徒が自ら学習に取り組むことができるように、言語活動の特徴に合わせた学 習内容の具体が示されている。
	(3) 主体的・対話的で 深い学びの視点からの 授業改善	○読み深めるための視点や内容が具体的に位置づけられており、生徒が進んで学 習を進められる学習活動が設定されている。 ○教材の終末に位置付けられている「言葉の力」「広がる言葉」によって身に着け させたい読みの力が焦点化され、汎用的に活かせるようにするための工夫がさ れている。 ○古典教材に見開きの資料ページが設けられ、生徒が興味を持って学習に向かえ るように工夫されている。
2	(1) 「個別最適な学び」 と「協働的な学び」の一 体的な充実	○身近な友人の紹介や学校の良さを伝える学習活動を通して、何かを変えたり、 社会をよりよくしたりできることの実感をもてるような工夫がされている。 ○巻頭「デジタルコンテンツの使い方」により、ICT を活用して自分の学びを調整 できる工夫がされている。
	(2) 生徒の学習改善や教 職員の指導改善につな がる学習評価	○学習の流れをつかむ「てびき」のページの「読み深める」「考えを持つ」の部分 に書かれている「たすけ」を手がかりとして自己の学習状況を評価することに より、学びを調整しながら学習改善できるようよく工夫されている。 ○巻頭の「領域別教材一覧」により、評価の観点が一目でわかるとともに、一覧 表の中に「言葉の力」という枠が位置づけられており、身につける力を端的に つかめる工夫がある。
	(3) I C Tを活用した学 習活動	○2次元コードの数も、配慮されている。 1年…63個 2年…65個 3年…54個
3	(1) 教科書の厚み、重 量	○教科書の総ページ数も、重量もよく配慮されている。 1年…306ページ 525g 2年…310ページ 553g 3年…322ページ 554g
	(2) 文字の大きさ、字 間、行間、書体、図版 等	○障がいその他の特性の有無にかかわらず生徒に読みやすい文字の大き さ、字間、書体、行間、図版になるようによく配慮されている。 また、印刷の状況も、鮮度、美しさとともに、よく配慮されてい る。
	(3) 上記以外の使用上 の便宜	○全学年に「読む」「聞く」「書く」「話す」の記号があり、明るい色調 で生徒が分かりやすいように配慮されている。 ○1年生の教材に岐阜県出身の作家の書き下ろしが使用されている。

教 科	種 目	意見書	発行者
国語	国語		三省堂

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱 （「知識・技能」の習得、 「思考力・判断力・表現 力等」の育成、「学びに向 かう力・人間性等」の涵 養）をバランスよく育成	○思考力を養うために、対話のためのツールとして「思考の方法」を視覚的に位置付けることで、「どのように学ぶのか」が明確になっている。 ○学習活動に応じて「語彙を豊かに」という欄を設け、思考の過程で語彙を獲得できるように構成が工夫されている。
	(2) 各教科等及び各学 年相互間の関連及び系 統性、発展性	○生徒が言語活動の目的を達成することができるように、「思考の方法」「語彙を豊かに」といった生徒が自ら学びを進めるための支えとなる資料が系統的、発展的な内容で掲載されている。 ○重点指導事項に関係する解説が掲載されており、生徒が学習内容を理解して学びに向かえるように工夫されている。
	(3) 主体的・対話的で 深い学びの視点からの 授業改善	○学習活動と終末の言語活動に一貫性があり、生徒が何を学んだかを実感しやすく、主体的な学習に繋がる言語活動が設定されている。 ○「思考の方法」「読み方を学ぼう」によって、力を伸ばすための工夫が示され、考えを形成するための視点を与え、視覚的に支援することができる構成になっている。
2	(1) 「個別最適な学び」 と「協働的な学び」の一 体的な充実	○全単元の読み物教材のサブタイトルを考える活動を位置付け、個の学びが協働的な学びにつながるようによく工夫されている。 ○話し合い活動で、仲間の発言を尊重する例が示され、各々のよさ、可能性を生かすことでよりよい学びを生み出せるように工夫されている。
	(2) 生徒の学習改善や教 職員の指導改善につな がる学習評価	・「学びの道しるべ」ステップ5に位置づけられている「学びを振り返る」の中に、振り返りのキーワードが示してあることで、視点をはっきりと持ち自己の学習状況を評価し学習改善できる工夫がある。 ・巻頭の「領域別教材一覧」により、評価の観点が一目でわかる。また、「学びを広げる」の中に、学習を活用して取り組み、学びを更に広げたり、深めたりする発展的な方法が示唆しており、学習改善に活かすことができる工夫がある。
	(3) I C Tを活用した学 習活動	○2次元コードの数も、よく配慮されている。 1年…81個 2年…86個 3年…75個
3	(1) 教科書の厚み、重 量	○教科書の総ページ数も、重量も配慮されている。 1年…366ページ 584g 2年…366ページ 582g 3年…366ページ 584g
	(2) 文字の大きさ、字 間、行間、書体、図版 等	○障がいその他の特性の有無にかかわらず生徒に読みやすい文字の大きさ、字間、書体、行間、図版になるようによく配慮されている。 また、印刷の状況も、鮮度、美しさとともに、よく配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上 の便宜	○全学年に「読む」「聞く」「書く」「話す」の記号があり、生徒が分かりやすいように配慮されている。

教 科		種 目	意見書	発行者
国語		国語		教育出版

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱 （「知識・技能」の習得、 「思考力・判断力・表現 力等」の育成、「学びに向 かう力・人間性等」の涵 養）をバランスよく育成	○どの教材にも「学びナビ」を位置付け、その教材で身につけたい力を示すとともに、他の文章の読解にも応用できる汎用性の高いテーマを設定することで、資質・能力の3つの柱を育む工夫がなされている。 ○「みちしるべ」の中に「言葉・情報」という項目を位置づけ、語彙力を高められるように工夫されている。
	(2) 各教科等及び各学 年相互間の関連及び系 統性、発展性	○「書くこと」の言語活動は、3学年にわたって同じ文章の種類が取り上げられているものがあり、学習内容は系統的に発展して位置付けられているので、生徒が力を伸ばせるように工夫されている。 ○「学びナビ」が教材の最初に位置付けられていることにより、生徒が見通しをもって学年の指導事項に応じた学びができるように工夫されている。
	(3) 主体的・対話的で 深い学びの視点からの 授業改善	○単元の終末には、考える視点が明示された言語活動が設定されており、「参考」で生徒の対話を例示することで、考えを深めるための視点をもつことができるような構成になっている。 ○「学びナビ」によって、知識や学び方を把握できるようになっており、終末の言語活動に向けての見通しをもつことができる。
2	(1) 「個別最適な学び」 と「協働的な学び」の一 体的な充実	○学習の見通しと振り返りを踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、各領域での学習課題を明確にし、「個別最適な学び」に対応できるよう工夫されている。 ○二次元コードコンテンツ「まなびリンク」にある各領域の教材内容を補完する資料が用意され、個別の学習課題にも対応できるよう工夫されている。
	(2) 生徒の学習改善や教 職員の指導改善につな がる学習評価	○「学びナビ」により、学習活動の前に学びの視点を詳しくもつことができ、単元を通してその視点で学習状況を評価し、学びを調整しながら学習改善できるよう工夫されている。 ○巻頭の「言葉の地図」により、評価の観点が一目でわかる。また、「振り返り☑」により、具体的な評価の視点がはっきりとわかる工夫がある。
	(3) I C Tを活用した学 習活動	○2次元コードの数も、配慮されている。 1年…46個 2年…51個 3年…46個
3	(1) 教科書の厚み、重 量	○教科書の総ページ数も、重量も配慮されている。 1年…357ページ 587g 2年…373ページ 612g 3年…357ページ 583g
	(2) 文字の大きさ、字 間、行間、書体、図版 等	○障がいその他の特性の有無にかかわらず生徒に読みやすい文字の大きさ、字間、書体、行間、図版になるようによく配慮されている。また、印刷の状況も、鮮度、美しさとともに、よく配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上 の便宜	○全学年に「読む」「聞く」「書く」「話す」の記号があり、生徒が分かりやすいように配慮されている。

教 科	種 目	意見書	発行者
国語	国語		光村図書

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱 （「知識・技能」の習得、 「思考力・判断力・表現 力等」の育成、「学びに向 かう力・人間性等」の涵 養）をバランスよく育成	○教材を通して身につけさせたい資質・能力を「学びのカギ」として位置づけている。また、各領域における教材の種類が非常に豊富であり、資質・能力の3つの柱をバランスよく育めるように、よく工夫された構成になっている。 ○巻末の「語彙ブック」や、その教材で有効的な表現を「言の葉ポケット」という形で位置付けることで、生徒が主体的に新たな言葉を獲得しながら、思考力・表現力を高められるように、よく工夫がなされている
	(2) 各教科等及び各学 年相互間の関連及び系 統性、発展性	○「書くこと」の言語活動は、複数学年で同じ文章の種類を取り上げているものは、学年に応じた学習内容が示されており、発展性が考慮されている。 ○「学びのカギ」では、教材における学習の要点が示されており、生徒が学びの見通しをもって学習に向かえるように工夫されている。
	(3) 主体的・対話的で 深い学びの視点からの 授業改善	○単元の終末には、それまでの学習内容をもとに幅広い観点で学びをまとめられるような、よく工夫された言語活動が設定されている。 ○「学びへの扉」で学習活動が明確に位置づけられていることで、終末の言語活動との繋がりが明らかとなり、一単位時間ずつ学びが深まっていくことが実感できる、よく工夫された構成になっている。 ○古典教材に見開きの資料ページが設けられ、生徒が興味を持って学習に向かえるように工夫されている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の 一体的な充実	○「読むこと」教材をテーマとした「話す・聞く」教材が位置付けられており、学習事項を協働的な学習に生かせるようによく工夫された構成となっている。 ○ICT の具体的な活用方法が明記されており、協働的な学びの充実を向上させられるように工夫されている。
	(2) 生徒の学習改善や教 職員の指導改善につな がる学習評価	○学習の流れを載せた「学びへの扉」が、視覚的にわかりやすくまとめられており、学習状況を自分で評価しつつ、学びを調整しながら学習改善できるようよく工夫されている。 ○巻頭の「学習の見通しをもとう」により、重点的に学習する評価の観点が目でわかる。また、「振り返る」の枠の中を、「知る」「読む」「つなぐ」の3つの観点に分け具体的に記すことで、より細かい視点で評価できるようよく工夫されている。
	(3) I C Tを活用した学 習活動	○2次元コードの数も、よく配慮されている。 1年…80個 2年…78個 3年…62個
3	(1) 教科書の厚み、重 量	○教科書の総ページ数も重量も、配慮されている。 1年…344ページ 579g 2年…344ページ 593g 3年 340ページ 582g
	(2) 文字の大きさ、字 間、行間、書体、図版 等	○障がいその他の特性の有無にかかわらず生徒に読みやすい文字の大きさ、字間、書体、行間、図版になるようによく配慮されている。また、印刷の状況も、鮮度、美しさとともに、よく配慮されている。
	(3) 上記以外の使用上 の便宜	○全学年に「読む」「聞く」「書く」「話す」の記号があり、生徒が分かりやすいように配慮されている。 ○1年生の教材に、岐阜県出身の生物学者の説明文が位置づけられている。

